

伊野写真ニュース10号

2017,12,28

発行責任者

伊野地区自治協会

小6国語教科書「町の幸福論」著者

山崎亮さんが伊野小児童に語る

ふるさとの将来をデザインしよう



▲山崎亮さんの話に聴き入る児童

子どもと大人と一緒にふるさとの将来を考える

6年生国語教科書に「町の幸福論」というタイトルの文章がのっています。副題は「コミュニティーデザインを考える」。地域の将来はこうあってほしい、そのためにはどんな取組が必要かを考え、パソコンを使ってプレゼンするという学習内容です。

山崎亮さんはコミュニティーデザイナー

ーとして国際的な著名人。お招きすることができたのは、伊野ふるさと会員のご寄付のおかげです。

この日の夜は一般向けの講演会が開催され、地区内外から70人余の人びとが参加し、ふるさとの将来について考えました。